ゆう和

Air-Conditioning
& Plumbing Contractors
Association of Hyogo

No.023

2017 WINTER

企業見学会

岩谷産業株式会社 中央研究所

広報委員会取材報告

第23回　全国会議
「空調衛生工事業の 独自性の確立」

REPORT

「学ぶこと」と「働くこと」をつなぐ
高校生インターンシップ
職業体験レポート

■ 新年のご挨拶

- 山口 敬三会長
- 井戸 敏三兵庫県知事
- 協会顧問

■ 平成29年 新年交礼会

県 庁 だ よ り　平成28年度協会事業

新会員だより

check!! AR

お知らせ　19ページのパンフレット画像を取り込んでください。
～この業界を選んで良かった「10のコト」～をご覧いただけます。

※方法については、本誌裏表紙をご覧下さい。

ご挨拶

(一社)兵庫県空調衛生工業協会
会長 山口 敬三

2017年(平成29年)の新春をお慶び申しあげます。

おだやかな初春をお迎えのことかと存じますが、酉年は躍進の年とか〝トリはとりこむ〟とかで熊手の縁起物を求めるとか言われております。　私たち兵庫県民にとって、毎年巡ってくる1月は、「1・17は忘れない。」という「阪神・淡路大震災」の語りべとして新しい年とともに心に刻まねばなりません。仕事の上でも生活の基盤であるライフライン、都市機能の設備に携わるものとして、自然災害に対する心構えや行政と連携した防災、減災への取組を今一度思い出す機会の月でもあります。過去の災害を教訓として、技術の研鑽や関連業種との連携をめざしながら、安全・安心な地域社会づくりにあたりたいと思っております。多くの絆とともに未来へつないでいく会員活動をと思う次第です。

また、昨年から新しい取組に着手し、男女を含め若年入職者へのアプローチや私たちの業種の啓発について、学校関係者を含め積極的な活動を展開してまいりました。今年は一層私たちの業種の未来に向けた活動展開の年として、ご理解ご協力をお願いいたします。

さらに、昨年制作いたしました新規入職者、女子を含め若い技術者向けのDVDやパンフレットを活用して、「設備とは?」という視点を丁寧に説明し、魅力ある業種として啓発に努めていきたいと思っております。今年も一層その実践の年として、活動を展開する所存です。建設産業の一つとして空調衛生工事業が一歩一歩確立され、会員企業の安定につながりますよう願っております。

地球温暖化によるメガ台風の襲来やオゾン層の破壊といった地球規模の環境破壊が言われますが、これらの課題についても、行政関係部局から県民への多くの要請や連携が届いており、空調衛生工事業にとっても、日頃の業務が大きな役割を担う分野であり、広い視野で職務の重要性を感じていくことが望まれます。

特に、世界の情勢も今年から米、英、EU、環太平洋と地球のいたるところで大きな変化が起こるやもしれません。

今年1年、様々な情勢のなかで我々の業種の一層の発展が見込まれる年となりますよう祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

兵庫県知事 井戸敏三

～兵庫の未来を切り拓く～

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わる可能性があります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのEU離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創っていかなければなりません。地域創生の取組を軌道に乗せていくことが今年の県政の大きな課題です。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、二〇二五年問題に挑み、安心して暮らし続けられる地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき災害への備えに万全を期しましょう。

第二は、県民の活躍促進。高齢者、障害者、女性、若者などすべての県民が能力を発揮できる環境を整えるとともに、教育の質を高め、ふるさと人材の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増進。更なる企業集積に取り組み、新事業展開や起業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長産業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出しましょう。兵庫五国の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。

一八六八年の兵庫県発足から一五〇年の節目の年が近づいてきました。

今こそ、これまでの兵庫の歩みを振り返り、次の一歩の足がかりとなる新たなビジョンを描くときです。そして、県民の皆さんの夢と地域への思いを結集し、兵庫の未来を切り拓く。さあ、新しい地域づくりのステージへ、ともに一歩を踏み出しましょう。

ふるさとの 発展めざす 地域づくり
一人ひとりの 決意に依らん

CONTENTS

YUWA 2017 WINTER No.023

会長挨拶 ……… 2
(一社)兵庫県空調衛生工業協会 会長 山口 敬三

新年のご挨拶 ……… 3
兵庫県知事 井戸 敏三

見学会
岩谷産業株式会社 中央研究所 ……… 6

広報委員会取材報告
(一社)日本空調衛生工事業協会
第23回 全国会議 ……… 8
「空調衛生工事業の 独自性の確立」

協会事業
「学ぶこと」と「働くこと」をつなぐ
高校生インターンシップ ……… 10
職業体験レポート
アイオイ設備工業株式会社
伊丹産業設備株式会社
株式会社イトーヨーギョー
三神工業株式会社
株式会社スイカン
株式会社西尾設備
日新工業株式会社
モンノ株式会社
株式会社山口商会
山本環境整備株式会社

県庁だより
■尼崎北警察署の
耐震改修工事について ……… 14
■兵庫県立こども
病院の整備事業について ……… 15

平成28年度 協会事業
■行政関係者との意見交換 ……… 16
■委員会等による協会事業 ……… 16
■若年者等の入職促進に係る取組みの推進 ……… 17

新会員だより ……… 18

新春号／表紙
一部写真：岩谷産業株式会社提供

平成29年 **新年のご挨拶**

参議院議員
末松 信介

平成二十九年の新春にあたり謹んでお慶びを申し上げます。

日本経済はアベノミクスの下、民間需要についても堅調に推移している状況にありますが、一方空調衛生工事業界においては、人手不足や労務費、資材費の高騰が続き、また、建築工事の遅れによる工期の圧迫が恒常化するなどの課題も抱えています。国としてこれらに的確に対応する必要性を実感しております。

平成二十六年度のいわゆる「担い手三法」の改正をはじめ、幅広く人材に係る将来に向けた環境作りを進めながら、COP21で採択された「パリ協定」の達成のため、エネルギー使用量の計測やCO_2削減・省エネの診断などの分野で、引き続き業界の皆様には先導的役割を担っていただきたいと思います。

私も引き続き党幹事長代理、党兵庫県連会長として、空調衛生工業協会会員の皆様とともにしっかりと頑張って参ります。

結びに、この一年の皆様のご平安と益々のご多幸、ご繁栄を祈念致しまして、年頭の挨拶にかえさせて頂きます。

兵庫県議会議長
藤田 孝夫

新春のお歓びを申し上げます。平素は県政推進、議会活動への理解・ご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

皆様方のご指導を戴き第119代兵庫県議会議長を拝命いたしました。私に課せられた議会運営の目標は次の3点であると認識しています。

1. 阪神淡路大震災で2か月間ズレた議員任期と選挙期日の問題を解消する
2. 高校生や大学生、市町議会など様々な方々と色々な場で懇談するなど開かれた議会とする
3. 県民生活に身近な課題や将来に向けて事業実施のための条例制定など政策立案する

この3つを実現するため、議員資質の向上や議会の在り方を常に検討しています。

また平成30年度までの第三次行財政構造改革は本年が最終チェックで残り2か年で収支均衡を目指します。震災からの「復興」にいよいよ区切りをつけて本当の意味での「創生」、地域創生に向けての助走期間ともいえます。

ユーロ圏域の住民意思決定やリーダー発言、次いでアメリカ本国でも自国民を第一として理念なき目先の実利を追求する動きが止まりません。しかし私たちは将来へ向けて世代を超えて夢を実現する理念と目標を忘れてはなりません。

空調衛生工業協会の社会的認知が更に高まり、課題解決と飛躍の年となりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

兵庫県議会議員
野口 裕

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、熊本で震度7の地震が同じ場所で2回続けて発生する前例のない地震災害をはじめ、多くの自然災害に見舞われ、日本が災害列島であることを改めて認識するとともに、今後30年のうちに70%の確率で起こると予想されている南海トラフ地震に対する備えなど「防災文化」の重要性を思い知らされることにもなりました。

一方で、日本を取り巻く内外の情勢は、年明けの米国のトランプ大統領の誕生とともに、TPPからの離脱の大統領令の発令や昨年の英国のEU離脱など、反グローバリズムの動きが顕著となり、今後の情勢は不透明感が漂い始めています。

国内の状況は、昨年の参議院選挙における自公連立政権の勝利で、政治の安定的な基盤が築かれ、経済・雇用情勢も好転の兆しが表れていますが、この経済成長の果実が地方や中小企業などへ循環していく流れを加速化していかなければなりません。

さらに、「同一労働同一賃金」や「長時間労働是正」など「働き方改革」も求められています。

貴協会に置かれましては、昨年は協会の皆様方の仕事ぶりを内容とした若者向けの素晴らしいプロモーションビデオを作成され、私も拝見させて戴きましたが、私たちの社会生活の中で「空調衛生工業」がいかに大切か、そしてこれからの社会にとっても、益々その役割が大きくなっていくことを実感致しました。このビデオが大いに活用され、未来を担う若者に貴協会のことを広く知ってもらい、後継の人材として育っていく契機となることを心から期待しております。

明年は、兵庫県政の発祥から150周年の佳節を迎えます。初代知事伊藤博文からスタートした「五国ひょうご」は、多彩な地域特性を有し、神戸港を中心として日本の歴史に大きな役割を果たしてきました。そして、再びここから、2025年問題といわれる少子高齢社会の課題克服やAIやIoTなどに代表される第四次産業革命の姿が見える2030年の兵庫の姿を展望し、皆様方のご期待に応えるべく尽力させていただく決意です。

新たな年が、皆様方に取りまして輝かしい一年でありますようご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせて戴きます。

Air Conditioning & Plumbing Contractors Associations of Hyogo

新年交礼会 開催

平成29年1月13日、多数のご来賓と、県下各地よりご参集くださいました会員・賛助会員の皆様のご参加のもと、昨年に引き続き、ホテルクラウンパレス神戸にて盛大に新年交礼会を催しました。山口会長挨拶の後、井戸知事、顧問を務められる議員の方々から大変含蓄のあるご祝辞を頂戴しました。そして、本年度製作した入職のための学生向けDVDを上映。高い評価を得る中、荒木副知事の乾杯のご発声で歓談が始まりました。午後7時の中締めまで、和やかな交流が繰り広げられました。

新会員となられた方の紹介は、最終ページにお名前と会社名を掲載しております。

【主なご来賓(順不動・敬称略)】

井戸敏三	兵庫県知事
荒木一聡	兵庫県副知事
藤田孝夫	兵庫県議会議長
野口　裕	兵庫県議会議員
栗山雅史	兵庫県議会議員
三石真也	兵庫県理事(技術担当)
小南正雄	兵庫県まちづくり部長
秋山和裕	兵庫県環境部長
衣笠達也	兵庫県県土整備部県土企画局長
福本　豊	兵庫県県土整備部住宅建築局長
境　照司	兵庫県企業庁次長
大谷俊洋	兵庫県県土整備部県土企画局総務課長
古結丈司	兵庫県県土整備部住宅建築局設備課長

兵庫県
まちづくり部長
小南 正雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県のまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は熊本、鳥取で大きな地震がありました。今年も防災・減災対策を進めるとともに、地域創生の取組を進めてまいります。

具体的には、住宅やホテル等の多数利用建築物の耐震化を支援するとともに、県民に対する耐震化の意識啓発を強化するなど「安全・安心なまちづくり」に取り組みます。また、三宮周辺の再整備の推進、市街化調整区域における計画的なまちづくりの支援、更に空き家対策やオールドニュータウンの再生等「活力や魅力あるまちづくり」にも取り組んでいきます。

本年も、直面する課題をしっかりと捉え、成熟社会にふさわしい“まちづくり・住まいづくり”に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

見学会　広報委員会主催

岩谷産業株式会社 中央研究所

見学会開催

見学日:平成28年10月7日(金)

1930年の創業以来、総合エネルギー企業として発展を続けている岩谷産業株式会社。1953年にわが国初の全国販売を開始した基幹ビジネスであるLPガス事業は、日本人の暮らしを大きく変革してきました。現在では「マル井ガス」の名前で全国310万人世帯の暮らしを支え続け、そのLPガスや産業ガスに関する独自の技術やノウハウで様々な分野において社会の発展に貢献しています。分散型エネルギーであるLPガスは災害に強いエネルギーとして評価が高まっており、さまざまな面で災害時のガス供給体制の強化にも努めています。また、「マル井ガス」災害救援隊を組織し、災害時にはいち早く現地に駆けつけ、LPガスの復旧や救援活動を行える体制を整えています。この活動は熊本地震の際に顧客の早期復旧につながるといった形で実証されました。

また、LPガスから水素を取り出して発電し、その余熱を給湯や暖房に利用する家庭用燃料電池エネファームや太陽光発電などの提案、電力自由化による家庭用電力販売市場への参入にも取り組んでいます。さらに、国内にカセットボンベの自社工場を設けることで安全供給体制の強化も図っています。他にもカセットコンロ、カセットボンベ、家庭用洗剤あららシリーズを始めとした生活用品、バナジウムを含む富士山の天然水、富士の湧水の宅配、富士の湧水を使用したミネラル保湿化粧品など幅広い商品を扱っています。

イワタニは産業ガスの歴史を背景に、多岐にわたる技術でさまざまな産業の道を切り拓いてきました。

そして、2013年4月に兵庫県尼崎市に新たな研究開発拠点として開設されたのが、私たちが見学に訪れた「中央研究所」です。ここは2014年に国内初の商用水素ステーションとしてオープンした「イワタニ水素ステーション尼崎」を併設。水素エネルギー社会の情報発信基地としても期待されています。

水素の限りない可能性を追い続けて70年が過ぎ、本格的な水素エネルギーの利用が始まりました。その先陣を切ったのがイワタニです。CO_2を排出しない究極のクリーンエネルギーといわれる水素を、製造から輸送、貯蔵、供給、利用において新たな道を切り拓いています。国内唯一の液化水素メーカーとして国内最大の液化水素製造プラントを建設し、製造能力を2倍に増強することで全国への安定供給体制を強化しています。さらに、ローリーやコンテナなどの輸送、貯蔵手段の開発、技術革新を進め、2014年に国内初の商用水素ステーション「イワタニ水素ステーション尼崎」をオープン。翌年には東京都心初の「イワタニ水素ステーション芝公園」が稼動を開始し、トヨタミライショールームを建設しました。また、東京と愛知の2箇所にコンビニ併設型の水素ステーションを設置。水素エネルギーを身近に感じてもらい、より広く社会に浸透させていくことを目指しています。さらに、関西国際空港内に国内初の空港内水素ステーションをオープン。燃料電池自動車はもとより、将来的に関西国際空港と大阪国際空港間で導入を予定している燃料電池リムジンバスの利用も想定しています。そして、燃料電池フォークリフトの実用化に向けて水素供給設備の実証試験も進めています。その他の地域においては自治体と連携した水素ステーションも稼動。全国で水素ステーションの整備が進んでいます。また、オーストラリアのガットンにおけるCO_2フリー水素を供給利用する実証事業や、風力発電による電気で製造したCO_2フリー水素を燃料電池フォークリフトに供給する実証プロジェクトなど産官連携による将来の水素大量消費時代を見据えた実証事業が本格的に動き出しています。燃料電池自動車が街のあちこちで走る時代がすぐそこまで来ている今、ロケットエンジンの燃料として、また、半導体製造の先端産業を支えてきた水素が自動車や家庭、業務用のコゼネレーション、船の動力源、発電などに利用され、水素をエネルギーとして使う時代はもうすぐです。

2013年、新たな研究開発拠点として中央研究所を開設。蓄積してきたガステクノロジーをベースに、新たに世界トップレベルの各種分析機器、多彩な試験環境を整備、パートナー企業を始め大学、公的研究機関など多岐にわたるコラボレーションに取り組んでいます。水素エネルギー社会の実現に向けて全国の小学校で水素エネルギー教室や水素エネルギーをテーマにしたフォーラムも開催しています。青少年のための科学の祭典「サイエンス・フェスタ」や、「住みよい地球」全国小学生作文コンクールを開催して、住みよい地球への想いを伝え、未来を担う小学生とともに考えようという試みを続けています。時代の先に必要なものを見据え、ガスアンドエネルギーを通して産業と暮らしに貢献したい、というイワタニが追い求めてきた道は、新たなステージである水素エネルギー社会へと向かっています。住みよい地球を願い、これからもチャレンジは続きます。

環境にやさしいまちづくり

水素カートリッジ搭載のアシスト自転車

展示室を見学

イワタニ株式会社提供

中央研究所では、BEMS(ビル・エネルギー・マネジメント・システム)を導入し、所内で使用するエネルギーの「見える化」を行っています。また、使用するエネルギーは、水素、LPガス、太陽光、電気という4つの供給源を組み合わせ、研究所全体でイワタニが提案するエネルギーのベストミックスを具現化しています。なお、実験で使用した水素は回収して燃料電池による発電を行い、所内で再利用します。

中央研究所　3つの特長

お客さまとの共同研究・開発に応える、多機能・多目的な実験環境を提供

大型実験室、恒温・恒湿の環境試験室、クリーンルーム、レンタルラボに加え、超高圧・極低温から特殊材料ガスまで幅広いガスを取り扱うことのできる実験環境を整えています。

ナノスケールから超精密なガス分析まで、先端の研究課題に応える分析機器を整備

世界トップレベルの高純度ガス分析、半導体製造で使用される特殊材料ガスの分析、その他ナノスケール分析、環境分析や食品・衛生分野における品質管理分析など、多分野における最新・高精度分析装置を整備。確かな分析力で技術開発に貢献します。

研究成果や新技術などのデモンストレーション・コンサルティング機能を充実

同社が開発したオリジナル技術を紹介するデモンストレーションルームを設置。また、ニーズに応じた高度な溶接技術のサポート・トレーニング、高圧ガスの安全な取り扱いに関する研修、排ガス処理やガス漏洩検知システムに対するコンサルティング機能も担います。

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 第23回 全国会議

基本課題

「空調衛生工事業の独自性の確立」

とき：平成28年10月20日（木）　ところ：ホテルオークラ神戸 1階「平安の間」

「全国会議」は、空調衛生工事業に従事し、共通の問題を抱えた会員が一堂に会し、北海道から九州・沖縄まで、企業規模の大小を超えて、空調衛生工事業の現状と課題に対して、どう考え、どう行動すべきかについて討議を行い、問題意識や知識・経験を共有化することを目的にして行われているものです。

第23回全国会議は、平成19年に京都市で開催された第14回会議以来、近畿地方では9年ぶりの開催となりました。全国から約350名という多くの方々にご参加いただき、来賓として池田豊人近畿地方整備局長、国土交通省木村実 土地・建設産業局建設市場整備課長にご臨席いただきました。

「空調衛生工事業の独自性の確立」を基本テーマに、佐竹隆幸関西学院大学教授に基調講演、設備女子会の宮坂様に講演、日空衛近畿支部の射場様に事例発表をしていただきました。

また、全国会議後に開催された懇親会には、井戸敏三兵庫県知事、久元喜造神戸市長、藤田孝夫兵庫県議会議長等も来賓として臨席され、（一社）兵庫県空調衛生工業協会の企画手配により、兵庫の震災などの歴史をビデオ映像上映とともにオリジナルのアカペラ「クイーンズティアーズハニー」による合唱、管楽五重奏などさまざまなイベントを展開し、皆様にお楽しみいただきました。そして、中国支部（一社）島根県管工事業協会の方々から松江市で次期開催される全国会議へのご参加を呼びかけていただきました。

会長挨拶

（一社）
日本空調衛生工事業協会
会長　野村　春紀　氏

前回、近畿地方で開催された平成19年を振り返ってみますと、ちょうどリーマンショックの前年に当たり、建設投資も右肩下がりが続いていました。それから10年。その後、平成22年を底に建設投資は上向きに転じました。私ども空調衛生工事業も、現在は、東京オリンピック・パラリンピックを控えた首都圏を中心に、大都市部では民間需要に支えられて概ね堅調に推移しており、地方部も大都市部とは差があるとはいえ、一時期の極めて厳しい状況とは様相を異にしているように思われます。

一方で、この間においても、建設業に関わる課題は多く残されたままです。国土交通省においては、建設産業が現在抱える課題を踏まえ、10年後においても建設産業が生産性を高めながら現場力を維持できるようにするためにはどうしたらよいかを幅広く検討する場として、今月、有識者、業界代表者等からなる「建設産業政策会議」を設置し、検討を開始しました。

私ども日空衛としても、自らの課題は多岐に亘りますが、本日のプログラムのテーマにも取り上げられており、重要な課題と考えるのは、一つには人材の確保・育成であり、また、二つめには、地震や水害への対応を含めた、安全で安心できる生活・産業基盤としての設備の提供です。ある会員企業の女性技術者が入社の動機を記したものを目にし、まさにいま申し上げた二つの点に触れており、印象に残りました。人材の確保・育成に特効薬はありません。一つひとつの積み重ねが重要です。そして、地震や水害などの災害時において設備の役割を果たしていくために、できることはまだまだあると考えております。災害時に機能が「失われる」ことで設備の大切さを知ってもらうより、機能が「生き残る」ことで貢献できるように努めていく必要があります。

（※ご講演より抜粋）

基調講演

演題「公共事業と地域経済」

関西学院大学
専門職大学院
経営戦略研究科教授
佐竹　隆幸　氏

これからは、決算書の世界だけではなく、地域にとってなくてはならない企業になることによって企業の存立基盤を強化していくという一端を震災の話と絡めて今日はお話させていただきます。

１９９５年１月17日の阪神淡路大震災からのいろいろな企業の復活を見てきました。大原則は人材であり、人をどうその気にさせるのかが根本的な問題です。一般的な中小企業にとっては、お客様にどう評価していただくかという顧客価値、顧客価値創造経営が企業存立のための大きな原則です。これは、日本的経営を方法として社員満足度を高めることからスタートします。その例として、阪神淡路大震災をきっかけに、神戸市内の２店舗で営業していたジュンク堂が急成長し、現在では海外も含めると60店舗を展開する企業になったことが挙げられます。また、東日本大震災時の南三陸町の建設会社である高野コンクリートの話は、ＮＨＫスペシャルで「３２４人の奇跡」として放送されました。これらは、ともに、経営者のリーダーシップと従業員の社員満足度の高さからくるところのオーナーシップの結果として、地域になくてはならない企業となった例です。これが企業の信用力になるのです。地域としてつぶれない企業になるというのが結論です。

（※ご講演より抜粋）

講演

演題「設備女子会のこれまでと今後」

設備女子会　幹事
株式会社日建設計
設備設計部
宮坂　裕美子　氏

今から４年前、建築設備士の日である２０１２年12月18日に「設備女子会」が発足。建築設備、技術者の地位向上、会員増強を目的とした広報活動の一環として、今後益々増えていく女性設備技術者の情報交換、発信の場を設けることで女性の活躍の場を広げ、社会に貢献していくことを目的に発足しました。２０１６年10月１日現在で会員数は４８４人となっております。女性ならではのしなやかさや高いポテンシャルをもって、新たな試みを生み出そうとしています。近畿、中国、四国、九州など地方でも支部を作りたいという声も上がっており、全国に広まっています。建設業の女性の活躍を推進しようとする国土交通省の補助金事業に12事業が採択されました。女性の定着支援、現場への復帰、女性採用に積極的な企業の情報を女性に届けるなど、地域でネットワークを作ってサポートしようとしています。また、設備女子の働き方に関するアンケート調査も実施。相互理解や制度づくり、協力し合える環境づくりなど不安を解決することで、さらなる活躍が期待できると考えます。女性が働き続けやすい業界であることは、すべての就労者が働きやすい業界になると考えています。今後の施策や目標設定等に活かしていただければ幸いです。

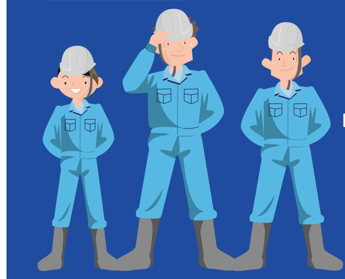
事例発表

演題「あべのハルカスの設備について」

日空衛近畿支部
三機工業株式会社
関西支社
設計1部部長
射場　文隆　氏

平成22年１月に基礎工事に着工し、平成26年３月にグランドオープンを迎えた「あべのハルカス」。地上60階、塔屋１階、地下５階、高さ３００メートルの複合ビルです。熱源設備にはインバーターターボ冷凍機やガス吸収式冷温水発生機などを採用、冷却塔の設置など環境に配慮しています。また、心棒ダンパーや波形鋼板壁、超高強度ＣＦＴ柱、ＡＴＭＤ、耐震ブレース、オイルダンパー、回転摩擦ダンパーを設置することで耐震対策も行っております。さらに、建物内から排出される廃棄物（厨芥、厨房排水、雑排水）を利用して消化ガスを生成し、ビル内で消費するといったバイオガス設備を導入しました。都市部の複合ビル地下に設置することは過去に例がなかったため、さまざまな問題がありました。そこで、換気設備の充実、メタンガス検知器や硫化水素ガス検知器などの警報装置を設置、防爆機器を設置する防爆仕様、早期消費、結露水排出用ドレンポッドや放散管の設置など、安全対策を講じ、安全運転への取組に注力しました。工事開始時に１割しかいなかった施工図担当の女性が、２年が過ぎるうちに５割を占めるようになり、女性の活躍が現場運営をスムーズにしました。今後、女性の進出に伴い、建設業界が３Ｋの呪縛から解放される日が訪れることを期待しています。

協会事業



「学ぶこと」と「働くこと」をつなぐ

高校生インターンシップ 職業体験レポート

高校生インターンシップを受け入れました

❶ アイオイ設備工業株式会社
❷ 伊丹産業設備株式会社
❸ 株式会社イトーヨーギョー
❹ 三神工業株式会社
❺ 株式会社スイカン
❻ 株式会社西尾設備
❼ 日新工業株式会社
❽ モンノ株式会社
❾ 株式会社山口商会
❿ 山本環境整備株式会社
有元温調株式会社

① アイオイ設備工業株式会社

■受入人数：1名
■受入日程：平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市垂水区下畑町字清玄作山550－50
代表取締役　中地　正憲

担当者からのメッセージ

インターンシップは前回に続き2度目で昨年より充実した体験をしていただきたいとスケジュールを組みましたが、数件の現場で竣工時期と重なり現場担当者の調整がうまくいかず急遽変更になったり計画通りに進みませんでした。

初日は大変緊張しておられましたが、まじめに現場視察、作図、作業実習をこなしてくれました。手書きの作図に関してもこちらが予定していた時間より早くできていたように思います。期間中に弊社安全協力会主催のパトロールに参加して頂けたことは将来建築業、製造業に携わる可能性のある者として安全に対する意識を少しでも感じてもらえたのではないかと思います。前回同様、人材教育の難しさ、大変さを実感致しました。

人それぞれの性格や個性を生かしながら、会社の中でどのような役割を担ってもらうのか通り一遍の教育や今までのやり方を見直す良い機会となりました。

私たちの業界に興味を持ってくれる若い方が少しで増えることを期待しています。

	日時		研修内容
1日目	11/21(月)	AM	オリエンテーション（会社説明・倉庫での材料見学）（作業マニュアル説明）
		PM	作図（木造上下水設計、テキスト資料を見ながら作成）上水設計書　下水設計書
2日目	22(火)	AM	現場見学（W垂水・W上筒井・SDグランツ・県庁前駅）
		PM	引き続き現場見学 終わり次第、時間があれば現場の感想等
3日目	23(水)	休	勤労感謝の日
4日目	24(木)	AM	アイオイ設備安全協力会安全衛生パトロールに同行 現場:W垂水・W上筒井・SDグランツ
		PM	引き続き安全衛生パトロール
5日目	25(金)	AM	会社屋外での実技（HIパイプ糊付け→水圧テストまで行ってもらう）
		PM	懇談会　就業体験報告書まとめ　5日間の振り返り

兵庫県立兵庫工業高校　電子工学科　2年生

② 伊丹産業設備株式会社

■受入人数：5名
■受入日程：平成28年11月14日(月)～18日(金)

伊丹市北本町2－255
代表取締役　北嶋　一郎

担当者からのメッセージ

弊社では5名の生徒をこの度のインターンシップで受入れを行いました。ガス工事にかかる内容や給排水衛生工事にかかる内容を基本に実習を計画し臨みました。最初に安全衛生部による講習を実施し、実習期間に事故や怪我を起こさないよう指導の上、工事にかかる手順に従い、営業・積算・製図・工事各課担当による実習をはじめ、この業界の理解を戴くためにも、大阪ガス様の協力も得て研修施設における実習を行う等、幅を持たせた実習を行いました。

研修生の皆さんには大変な5日間だったと思いますが、そのような中でも実習における姿勢や対応については素晴らしく立派だと皆が口をそろえて言っております。研修生の皆さんお疲れ様でした。今後の就職の時期に思い出していただけたら、幸いと存じております。今後ともよろしくお願いいたします。

日	時間	場所	場所	担当者
14(月)	10:00～10:20	設備本社 1F応接室	1、司会挨拶 2、生徒自己紹介 3、常務挨拶 4、受入担当者紹介 5、実習予定の概要説明	西尾常務 野辺部長 平岡部長 宮本次長 各スタッフ
	10:20～12:00	設備本社 別館会議室	・建築設備業界の案内DVD、空調衛生設備部の作業フロー説明（受注→調達→計画→工事）	平岡部長 西川、小川、高橋
			休憩	
	13:00～14:00	設備本社 別館会議室	・ガス工事について ・作業日誌作成	野辺部長 大野、宮本
	14:00～15:00	設備本社 別館会議室	労働災害・現場での安全について	高淵部長、森本
15(火)	10:00～12:00	設備本社 2F積算室	・見積作業体験	小川、石田、嵯峨
			休憩	
	13:00～15:00	設備本社 別館会議室	・CAD作成・編集体験 ・検査書類の作成、計測機器を使用した測定（風量・騒音） ・作業日誌作成	高橋、岡井
16(水)	10:00～12:00	設備本社 別館会議室 →伊丹市内	・現場概要説明 ・伊丹市立給食センター工事実習	高橋、新城
			休憩	
	13:00～15:00	設備本社 別館会議室 →当社構内	・水道配管工事体験 ・作業日誌作成	西川、藤田
17(木)	10:00～12:00	設備本社 別館会議室	・パネルでのねじ配管作業実習	若林、澤村
			休憩	
	13:00～17:00	設備本社 別館会議室 →大阪市内	・ハグミュージアムにて実習 ・作業日誌作成	大野、宮本
18(金)	10:00～12:00	設備本社 別館会議室 →当社構内	・パネルでのフレキ配管作業実習 ・埋設配管PE管の融着作業学習	大野、若林、澤村
			休憩	
	13:00～14:30	設備本社 別館会議室	・作業日誌作成・報告書下書き完成	大野、西川
	14:30～15:00	設備本社 1F応接室	・実習の振り返り（フリートーク） ・質疑応答 ・【挨拶】尼崎工業高校生、常務挨拶	西尾常務 野辺部長 平岡部長 各スタッフ

兵庫県立尼崎工業高校　電気科・機械科・電子科　2年生

③ 株式会社イトーヨーギョー

■受入人数：各期間1名
■受入日程：平成28年10月24日(月)～28日(金)
受入日程：平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市灘区灘北通10丁目1－14
代表取締役　畑中　浩

担当者からのメッセージ

挨拶、礼儀、現場での態度も非常に良く、疑問等あれば積極的に質問し、自ら学ぼうという姿勢に好感が持てました。短い5日間でしたが社員とのコミュニケーションも十分にとり、歳も離れていて会話、意思疎通など心配していましたが問題なく社員の中に溶け込み、最終日には慣れた様子でした。

弊社ではインターンシップ制度を取り入れて3年目であり、毎回濃い内容のカリキュラムを考えておりましたが、現場での都合もあり、すべての内容を体験してもらうことはできませんでした。

次回インターンシップで来られる生徒により多くの体験ができるよう考えたいと思います。

今回のインターンシップは社会人になる前の自身を見直す、良い機会となりました。

若年層の人材教育を考えていく上で、生徒から貴重な意見も多くいただきました。

今後ともこのような機会があれば是非とも受け入れたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

日時	午前	午後
11/21(月)	本人自己紹介、会社案内 技術室/担当：山本 現　場：ナブテスコ 作業内容：空調機メンテナンス軽作業	技術室/担当：山中 社内倉庫にて機材、工具類の説明 空調機エアコンのフィルター洗浄
22(火)	技術室/担当：山中・西奥 現　場：社内 作業内容：面談	技術室/担当：山中 社内倉庫にて機材、工具類の説明 空調機エアコンのフィルター洗浄
23(水)	勤労感謝の日	
24(木)	技術室/担当：三宅・西奥 現　場：剣菱 作業内容：空調機メンテナンス軽作業	業務室/担当：松下・向井 業務、経理、総務の仕事の流れを体験 住所録等の整理
25(金)	業務室/担当：松下・向井 業務、経理、総務の仕事の流れを体験 住所録等の整理	一週間を振り返り感想文、作業日誌等作成 終了・解散

兵庫県立兵庫工業高校　情報技術科・総合理化学科　2年生

④ 三神工業株式会社

■受入人数：各期間2名
■受入日程：平成28年11月14日(月)～18日(金)
受入日程：平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市中央区磯辺通2丁目1－11
代表取締役　坂井　貢

担当者からのメッセージ

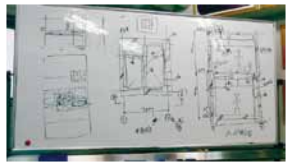
実際に配管図を渡し、カランから水を出す作業を行い、何をしなければならないのかを自分で感じ取り、理解が更に深まったかと思います。この経験で自分の進路の幅を増やす事ができたとの言葉を聞きました。CAD研修や建設現場での取り組む真剣な姿、これからの進路や、現在打込んでいる部活の話を聞き、とてもしっかりしていると感じました。

私も初心を思い返す事ができ、勉強になりました。これから社会で活躍される皆さんが目標に出来る様、日々頑張ろうと思います。

生徒からの体験レポート

●普段よく見る建物が、この会社が携わったということを知って驚きました。建物の天井内が見れて、これから建物を見る目が変わりました。4日間だけでしたが貴重な体験ばかりでとても勉強になりました。ここで学んだことを、少しでも今後の生活に生かしたいと思います。

●初めはとても緊張しましたが、現場ではいい人が多かったです。本社でも分からない所を丁寧に教えて下さって心強かったです。この4日間で仕事の大変さなど知り、これから仕事に就いたときに活かせることを学べたと実感しました。



兵庫県立尼崎工業高校　機械科・建築科　2年生
兵庫県立兵庫工業高校　機械工学科　2年生

⑤ 株式会社 スイカン

■受入人数：2名
■受入日程：平成28年11月14日(月)～18日(金)

西宮市西宮浜3丁目14－3
代表取締役　松本　猛男

担当者からのメッセージ

学校での事前指導が徹底されているのか、事前の確認電話から当日の自己紹介まで、非常に丁寧で礼儀正しく、またはきはきと受け答えされるのにビックリしました。インターンシップが始まってからも、積極的に質問したり、熱心に社員の声に耳を傾けているようでした。排水管清掃や貯水槽清掃など、一見単純に見えるような業務でも、多くの人とコミュニケーションしたり、安全面に気を配ったりというところに気づいてもらえたようです。これからの人生に少しでも役に立てていただければ、嬉しい限りです。ただ工事関係の現場では、時間の制約や危険があり、どうしても『見学』になってしまったのが残念です。次回またこのような機会があれば、ネジ切りや配管などの作業も実際にやってもらえるようなプログラムを考えてみたいと思います。インターンシップ終了後いただいた、学生からお礼の手紙は本当に嬉しく、感激しました。

兵庫県立尼崎工業高校　電気科　2年生

⑥ 株式会社西尾設備

■受入人数：1名
■受入日程：平成28年10月24日(月)～28日(金)

神戸市垂水区向陽2丁目4－20
代表取締役　西尾　強

担当者からのメッセージ

今回弊社ではインターンシップの受け入れは初めてのことでしたので、5日間の実習計画を作成するところからスタートしました。安全パトロール、CAD実習、配管講習等を行いましたが、人の話を素直に聞き、配管実習作業では苦労しながらも黙々と課題に取り組む姿は非常に好感が持てました。インターンシップでの体験が今後の社会生活への良き橋渡しとなることができれば幸いです。

弊社にとりましても、日常業務に対する姿勢を改めて見つめ直す良い機会となりましたので、今後も機会があれば受け入れに協力していきたいと思います。

実習生からの体験レポート

前略

先日は、インターンシップの職業体験において、ご多忙にもかかわらず懇切丁寧なご指導をいただき誠にありがとうございました。

おかげ様で安全に対する意識が一層に高まり、理解を深めることができました。このような有意義な時間を提供していただきましたことに心より感謝申し上げます。

今後はインターンシップでの貴重な体験を大いに活かし、頑張る所存でございます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

まずは書中を持ちまして御礼申し上げます。

草々

平成二十八年十一月二日

兵庫県立兵庫工業高等学校　情報技術科

兵庫県立兵庫工業高校　情報技術科　2年生

⑦ 日新工業株式会社

■受入人数：2名
■受入日程：平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市西区玉津町居住198
代表取締役　橋本　自民

担当者からのメッセージ

今回、初めてのインターンシップ受け入れをさせて頂いたのですが、高校生に何かを教えるのではなく、こちらが教えられた思いになりました。

当社には、2名の女子高生が来られたのですが、普段自分たちが携わっている仕事を解り易い言葉で説明するのが、こんなにも困難な事かと思い知らされました。事前に用意していた座学での教育メニューを最小限に止め、とにかく飽きる事無く、思い出に残る体験にして貰おうと、現場や施設見学を中心に行いました。

新築工事現場と空調改修の現場をそれぞれ見学させ、ショールームで最新の住設機器を見る事により、初めて建築設備を少し理解してもらえた様でした。最終日には、CADで作図を体験させ、あっという間に4日間は過ぎ去ってしまいましたが、もっと上手く教えられなかったのかと反省するばかりです。

今後、教育する側がスキルを上げ、今以上に人材育成に力を注がなければならないと感じる良いきっかけになりました。

兵庫県立兵庫工業高校　総合理化学科　2年生

⑧ モンノ株式会社

■受入人数：2名
■受入日程：平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市須磨区弥栄台4丁目1－3
代表取締役　門野　正市

担当者からのメッセージ

今回、2人のインターンシップの高校生が来ました。どのように接して指導すればよいか戸惑いましたが、とても素直な好青年であったのでこちらの意向をすぐにくみ取って実習していただきました。とくに水道配管の実習では、教える側の緊張があったのですが、それを治めるかのごとく落ち着いて行動しており、その甲斐もあり大変上手に給水管を製作していました。日頃、学業である旋盤で1つの物を作る喜びもあるでしょうが、こうした配管と配管を接続し、実生活に役立つ物を作る喜びと言うのは格別のものではなかったのではないでしょうか。

実習生からの体験レポート

普段、配管を目にすることはあってもどういう仕組みになっているのか、道路の中にある配管はどういう風に工事されているのかなど、あまり気にしていませんでした。しかし、自分で配管をくっつけたり、ガスバーナーを使って配管を曲げたりしたので配管工事にすごく興味を持つことができました。

兵庫県立兵庫工業高校　機械工学科　2年生

⑨ 株式会社山口商会

■受入人数：各期間 2名
■受入日程：平成28年11月14日(月)～18日(金)
　　　　　　平成28年11月21日(月)～25日(金)

神戸市中央区二宮町3丁目10－12
代表取締役　山口　敬三

担当者からのメッセージ

弊社は今回のインターンシップで2校より2名ずつ、計4名の受入れをさせて頂きました。

挨拶、マナー、態度も良く、好感が持てました。

CADでの申請図面作成を意欲的に取り組み、少ない時間の中で図面を完成させる事が出来ました。ショールーム見学においても担当者の方の説明を聞き、気になる事は質問する等積極的に活動出来ていました。

建築設備工事という分野は今まで知らなかったとの事でしたが、少しでも興味を持ってくれた様で大変嬉しく思います。それぞれ一週間という短い間でしたがこの体験を就職活動や社会に出た時の参考にして頂ければ幸いです。

実習生からの体験レポート

この一週間で建築設備の仕事を体験し、設備の仕事がどのようなものかを学ぶ事が出来ました。建設業で多くの職種がある中、建築設備というものを最初は全く知りませんでしたが今回体験してこういう仕事もいいなと思い、設備に少し興味を持ちました。

色々な新しい事に触れ、学び、得た経験を今後に活かせるようにしたいと思います。

兵庫県立尼崎工業高校　建築科　2年生

兵庫県立兵庫工業高校　機械工学科　2年生

⑩ 山本環境整備株式会社

■受入人数：2名
■受入日程：平成28年11月14日(月)～18日(金)

西宮市鳴尾浜1丁目6
代表取締役　山本　清道

担当者からのメッセージ

今回2回目のインターンシップで、高校生2名が来られました。緊張した様子でしたが、挨拶や態度もしっかりしていました。当社のインターンシップ担当と年齢が近かったため、すぐに打ち解けることができました。また、資格についての質問を積極的にされていて、自身の将来を考えてインターンシップに参加しているのだと感心しました。

職業柄、マンションの専有部に入ることが多いため、現場見学が難しく、今回は連れて行くことができず非常に残念です。代わりに、社内で排水管清掃や消防設備点検などの現場体験を実施しました。また、配管の組立と水圧テストを行いました。うまく説明できていたか不安ですが、しっかり聞いて自分たちなりに考えて作業できていたと思います。

社内での教育方法の見直し等、当社にとっても勉強となるインターンシップになりました。このインターンシップを機に、当社が将来の選択肢の一つになればと思います。

兵庫県立尼崎工業高校　機械科・電子科　2年生

VOICE

三神工業株式会社

実習生からの体験レポート

●慣れないCAD操作でしたが、理解して行く内に設計図を書いてみたいと思いました。

現場では、良い物を作ろうとしているから、自分の意見も言えるし、人の意見も素直に聞き入れる事ができるんだと思いました。

僕は思っている事が言えないので、お互いが本気になる！の心で頑張りたいです。

●CADは慣れないパソコン操作でしたが、理解して行く内に、設計の大切さを知りました。

現場では、建物を完成させるには、図面を書く人、作業する人、材料を持ってくる人、多人数が協力しあって出来るのだという事。材料が運ばれスムーズに作業できるようにする工夫で、時間の大切さも知る事ができました。

僕は就職希望なので、学んだ事を忘れずに頑張っていこうと思います。

兵庫県立尼崎工業高校　機械科・建築科　2年生

伊丹産業設備株式会社

実習生からの体験レポート

拝啓

晩秋の候、貴社、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度はお忙しいところ五日間にわたるインターンシップをお引き受け下さり、また仕事とは何もわからない私達に懇切丁寧にご指導を頂きまして、まことにありがとうございました。

昼食や餅などご用意していただいてありがとうございました。

度々、ご迷惑をかけたかと思います。申し分けございませんでした。学校ではやることのない設備の実習作業はとても楽しかったです。

この経験を活かし勉強や部活動に励み、自らを鍛え、将来は社会に貢献できる有為な人材となるように頑張ります。

これからも何かとお世話になることもあるかと存じますが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。貴社のますますのご繁栄と皆様のご活躍をお祈りしております。

まずは書中にてお礼申し上げます。

敬具

兵庫県立尼崎工業高等学校

兵庫県立尼崎工業高校　電気科・機械科・電子科　2年生

尼崎北警察署の耐震改修工事について（機械設備工事）

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課　主査　平田裕之

尼崎北警察署について

尼崎北警察署は、尼崎市の治安を守る3警察署（他に尼崎南警察署、尼崎東警察署）のうちの1署で、同市の北西部に位置し、約15km²（市内面積の約28％、人口の約40％）を管轄している警察署です。本署の建物は、昭和50年7月の建築から40年を経過しているため、耐震改修工事に伴い、設備の全面リニューアルを実施しました。

耐震改修工事について

兵庫県では災害発生時の応急対策活動拠点や、被災者の救護・避難所等として重要な機能を担う県有施設の耐震化を計画的に推進するため、平成13年に「県有施設耐震化計画」を策定し、平成37年度までに県有施設の耐震化を完了することとしています。

また、平成25年に改正された「建築物の耐震改修促進に関する法律」により平成28年3月に策定された「兵庫県耐震改修促進計画」では、庁舎等については平成37年度までに耐震化率100％としており、尼崎北警察署もこの計画に基づいて、今回耐震改修工事を実施しました。

設備改修のコンセプト

本工事では、以下の点に配慮して改修を実施しました。

1 省エネルギー性能の向上と環境配慮

・警察特有の勤務形態（部屋ごとに用途、使用時間が異なる）に配慮し、中央熱源方式ではなく、電気式空冷ヒートポンプパッケージエアコン（EHP）及びガス式空冷ヒートポンプパッケージエアコン（GHP）による個別空調

・各室の換気は、全熱交換器を設置して排熱回収の実施

・エアコン及び全熱交換器の運転は、集中リモコンを設置して一括管理

2 維持管理への配慮

・警察署内には維持管理を専門に行う署員がいないため、維持管理し易い設備、故障した場合でも運営に支障をきたさない設備方式（個別空調、集中リモコン）を選定

・ガスヒートポンプエアコンによる契約電力の低減、及びビルマルチパッケージエアコンの室外機の系統分けによる故障発生時の危険分散

［建物外観］

3 応急対策拠点としての対応

・飲料用受水槽には緊急遮断弁を設置し、地震時の飲料水の確保

・飲料用受水槽と雑用水槽は、断水になっても署員が使用する4日分の必要な給水量を確保

・浸水対策を考慮して、受水槽及びポンプ等の基礎を地上より1m程度高く設置

・災害時の拠点となる部屋の空調機、及び給水ポンプは自家発電対応（120時間）

おわりに

警察特有の設備については、現地警察署、県警本部及び工事業者の皆様と協議、確認しながら施工を進めました。既存の構造体を利用するため、機器・器具・配管・ダクト・電気配線・照明等の設備が密集し、十分なスペースが確保できない箇所が多数ありましたが、各工事との調整を十分に行い、配管・ダクトの施工を工夫して、点検等に支障がないようなルート・配置にしました。

工事期間の後半に現場施工が集中することとなりましたが、施工業者の皆様のご協力により無事工事を完了することができました。

ご尽力いただいた施工業者の方々をはじめ、ご協力いただいた全ての方々に厚くお礼を申し上げます。

施設概要

建築名称　尼崎北警察署

●建設場所：尼崎市南塚口町2丁目13-23	●設　計：兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課 株式会社 瀬戸本淳建築研究室設計
●防火対象物：消防法施行令　別表第一（十五）項	●監　理：兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課
●延べ面積：2,316㎡	●施工者【建築工事】株式会社 柄谷工務店
●階　数：地上5階	【電気設備工事】株式会社しんこう
●工　期：平成27年2月～平成28年6月	【機械設備工事】伊丹産業設備株式会社
	【ガス設備工事】大阪ガス株式会社

兵庫県立こども病院の整備事業について（機械設備工事）

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課　主査　川村高之

兵庫県立こども病院について

兵庫県立こども病院は、旧こども病院の老朽化および医療機能の強化や拡充のため、神戸医療産業都市であるポートアイランドへ移転新築し、平成28年5月1日に開院しました。新病院は、隣接する神戸市立医療センター中央市民病院と連携を図るとともに、小児医療、周産期医療の全県拠点病院として、血液疾患を対象とした血液・腫瘍病棟の無菌室や清浄度の高い手術室、112床の集中治療室などを整備し、充実した高度専門医療を提供しています。

こども病院建設のコンセプト

「高度専門医療の提供」「安心・快適な医療」「災害に強い病院」「環境・景観に配慮した病院」をコンセプトに病院の整備を行っています。

1 高度専門医療を提供する小児・周産期医療の全県拠点病院

・救急外来と放射線検査部門や救急病棟と手術部門など関連する部門を集中配置しています。また、救急外来、総合周産期母子医療センター、救急病棟・手術部門等と屋上ヘリポートを直結する救急専用エレベーターを設置しています。

・病棟はスタッフステーションからの見守りと看護動線の短縮を重視した配置をし、マグネット・ホスピタル機能を強化するための図書室・研究支援室などを整備しています。

2 安心・快適な医療が受けられるゆとりある生活環境の実現

・病院利用者が使いやすい設備として、オストメイト対応トイレの設置、洋風便器に洗浄暖房便座を設置しています。また、複床病室は病床毎に風量調整ができるビルトインエアコンを設置しています。

・人工呼吸器管理等が必要な患者に対し、在宅での療養を支援するための専用病床・訓練室を整備しています。

・病気を抱えるこどもやそれを支える親の不安な気持ちを和らげるため、内装やアート、イラストなどに暖かみのある色彩を使用し、寛ぎやすい空間を提供しています。

・明るく開放的な環境をつくるため、公園が眺望できる位置に総合受付や食堂を配置し、各フロアの共用部にこどもが利用できるプレイコーナーを設置しています。

3 災害に強い病院

・地震・浸水対策として、病院棟（免震構造）の設備配管に免震装置を設置するとともに、主要設備機械室や防災拠点となる中央監視室を2階以上に配置しています。

・設備の信頼性向上対策として、熱源機器の多種類・複数台設置（多様化）と稼働燃料の多重化（電気・都市ガス・重油）を行っています。

・ライフライン対策として、受水槽等の設置による3日分の給水量確保、非常時の汚水・雑排水7日分の貯留量確保、信頼性のある中圧都市ガス管の導入を行っています。

・医療ガスは災害発生時にはエントランス等のトリアージスペースに供給可能とするとともに、3日間は病院機能を損なわないよう備蓄しています。

［南西側から見た建物外観］

4 環境に配慮したエコホスピタル

・省エネルギーや省資源の推進として、マイクロコージェネレーションの設置とその廃熱利用、主要設備機器のインバータ制御と台数制御、節水型便器や自動水栓の採用、雨水・中水の雑用水利用を行っています。

・使用エネルギーや運転データを一元的に集約管理して、病院全体の省エネルギー化や省資源化に役立てます。

・屋上緑化や高気密、高断熱計画により空調負荷の低減を図っています。

5 環境に配慮したエコホスピタル

・屋上や敷地内の緑化により、南公園と一体的な自然環境づくりをしています。

・建物外壁は、白を基調にブラウンを組み合わせたデザインとし、中央市民病院などの周辺建物や公園の緑との調和に配慮しています。

おわりに

新病院は設備スペースが狭く、機器やダクト・配管の設置などに際しては施工図の検討から現場の納め方に至るまで施工業者の皆様には大変苦労いただいた工事となりました。また、病院側の様々な要望に対しましても迅速で柔軟な対応をしていただき、無事に完成を迎えることができました。工事関係者ならびにご協力いただいた全ての方々に厚くお礼を申し上げます。

施設概要

建築名称　兵庫県立こども病院

●建設場所：神戸市中央区港島南町1丁目6番7	●設計監理：兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課 株式会社 内藤建築事務所
●防火対象物：消防法施行令　別表第一（六）項イ	●施　工　者【建築工事】大林・鴻池・大鉄特別共同企業体
●延べ面積：41,324.15㎡	【電気設備工事】関電工・銭屋電機・サン電設特別共同企業体
●階　数：地上9階、塔屋2階	【空気調和設備工事】三晃・圓奈・池水特別共同企業体
●工　期：平成25年9月～28年1月	【衛生設備工事】斎久・三神・三樹エンジニアリング特別共同企業体
	【昇降機設備工事】東芝エレベーター株式会社
	【ガス設備工事】大阪ガス株式会社
	【太陽光発電設備工事】伊丹産業電気工事株式会社

平成28年度協会事業

1. 行政関係者との意見交換

県土整備部との意見交換会

● ひょうご女性交流館

● 行政懇談会　平成28年8月9日（火）
（夏期に1回/年実施）

● 意見交換会　平成28年12月21日（水）
※平成29年3月22日(木)予定

兵庫県建設産業団体連合会と県土整備部との意見交換会

● 意見交換会　平成28年10月24日（月）

※**兵庫県建設産業団体連合会**：兵庫県内の11団体が連携し、将来的に若者が魅力を感じ参入促進が図れる業界となること等を目指し、兵庫県が中心になって設置した組織

自民党兵庫県議会との意見交換会

● 兵庫県議会　会議室

・平成29年度予算編成に対する要望　　平成28年9月12日（月）
・平成29年度予算編成に対する回答の会　平成29年3月17日（金）予定

2. 協会事業の実施

第41回通常総会の開催（総務委員会）

● ホテルクラウンパレス神戸　平成28年5月31日（火）　参加者　総86名

安全衛生大会の開催（経営開発安全委員会）

● 神戸市勤労会館　平成28年10月4日（火）
参加者　81名

兵庫労働局労働基準部安全課による安全衛生講話、兵庫県県土整備部建設業室による「建設業を取り巻く現状等について」の特別講演を実施

兵庫県県土整備部
住宅建築局
古結設備課長

兵庫県県土整備部
県土企画局
林建設業室長

兵庫労働局
労働基準部　安全課
畑中地方産業安全専門官

委員会視察（広報委員会）（本誌P6-7参照）

● 岩谷産業株式会社　中央研究所　水素ステーション　平成28年10月7日（金）

（一社）日本空調衛生工事業協会 第23回 全国会議・懇親会の開催（本誌P8-9参照）

● ホテルオークラ神戸　平成28年10月20日（木）　参加者 353名

チャリティ親睦ゴルフ大会の開催（経営開発安全委員会）

● センチュリー三木ゴルフ倶楽部（三木市）　平成28年11月8日（火）
59名の参加者から118,000円の募金が集まった。

チャリティ親睦ゴルフ大会募金寄贈（経営開発安全委員会）

平成28年11月24日（木）

山口会長から（公財）兵庫県青少年本部大西理事長（会長：井戸知事）に、チャリティ親睦ゴルフ大会募金118,000円を寄附。

平成29年新年交礼会の開催（本誌P5参照）

● ホテルクラウンパレス神戸
平成29年1月13日（金）
参加者 207名

若手労働者等確保育成（暴力団等不当要求排除）研修会の開催（経営開発安全委員会）

● 神戸市勤労会館
平成29年1月24日（火）
参加者76名

（公財）暴力団追放兵庫県民センターの講師による暴力団等不当要求排除研修、及び若手労働者等確保育成研修等を実施

公益財団法人
暴力団追放兵庫県民センター
岡事務局次長

経済産業省 近畿経済産業局
消費税転嫁対策室
三木転嫁対策調査官

平成28年度協会事業

1. 行政関係者との意見交換

県土整備部との意見交換会

● ひょうご女性交流館

● **行政懇談会**　平成28年8月9日（火）
（夏期に1回/年実施）

● **意見交換会**　平成28年12月21日（水）
※平成29年3月22日(木)予定

兵庫県建設産業団体連合会と県土整備部との意見交換会

● **意見交換会**　平成28年10月24日（月）

※**兵庫県建設産業団体連合会**：兵庫県内の11団体が連携し、将来的に若者が魅力を感じ参入促進が図れる業界となること等を目指し、兵庫県が中心になって設置した組織

自民党兵庫県議会との意見交換会

● 兵庫県議会　会議室

・平成29年度予算編成に対する要望　　平成28年9月12日（月）
・平成29年度予算編成に対する回答の会　平成29年3月17日（金）予定

2. 協会事業の実施

第41回通常総会の開催（総務委員会）

● ホテルクラウンパレス神戸　平成28年5月31日（火）　参加者　総86名

安全衛生大会の開催（経営開発安全委員会）

● 神戸市勤労会館　平成28年10月4日（火）
参加者　81名

兵庫労働局労働基準部安全課による安全衛生講話、兵庫県県土整備部建設業室による「建設業を取り巻く現状等について」の特別講演を実施

兵庫県県土整備部
住宅建築局
古結設備課長

兵庫県県土整備部
県土企画局
林建設業室長

兵庫労働局
労働基準部　安全課
畑中地方産業安全専門官

委員会視察（広報委員会）（本誌P6-7参照）

● 岩谷産業株式会社　中央研究所　水素ステーション　平成28年10月7日（金）

(一社)日本空調衛生工事業協会 第23回 全国会議・懇親会の開催（本誌P8-9参照）

● ホテルオークラ神戸　平成28年10月20日（木）　参加者 353名

チャリティ親睦ゴルフ大会の開催（経営開発安全委員会）

● センチュリー三木ゴルフ倶楽部（三木市）　平成28年11月8日（火）
59名の参加者から118,000円の募金が集まった。

チャリティ親睦ゴルフ大会募金寄贈（経営開発安全委員会）

平成28年11月24日（木）

山口会長から（公財）兵庫県青少年本部大西理事長（会長：井戸知事）に、チャリティ親睦ゴルフ大会募金118,000円を寄附。

平成29年新年交礼会の開催（本誌P5参照）

● ホテルクラウンパレス神戸
平成29年1月13日（金）
参加者 207名

若手労働者等確保育成（暴力団等不当要求排除）研修会の開催（経営開発安全委員会）

● 神戸市勤労会館
平成29年1月24日（火）
参加者76名

（公財）暴力団追放兵庫県民センターの講師による暴力団等不当要求排除研修、及び若手労働者等確保育成研修等を実施

公益財団法人
暴力団追放兵庫県民センター
岡事務局次長

経済産業省 近畿経済産業局
消費税転嫁対策室
三木転嫁対策調査官

若年者等の入職促進に係る取組みの推進

当協会では、かねてより、建設業のイメージアップや若年層の入職促進を図るとともに、担い手を確保・育成するため、兵庫県が設置し官民連携で推進する「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」や、兵庫県内建設産業関係団体の連携による「兵庫県建設産業担い手の確保・育成地域連携ネットワーク会議」に参画し、建設業魅力職業説明会や空調衛生設備工事業の現場説明会を開催する等、設備業界への入職促進に取り組んでいます。

兵庫県立錦城高等学校　建設業魅力職業説明会　平成28年6月7日（火）（未来ビジョン委員会）

兵庫県小中学生向け等建設業体験会事業に参画

① 兵庫・神戸　みんなの住まい展

平成28年10月15日（土）、16日（日）
於：スペースシアター（神戸ハーバーランドセンタービル）

② ふれあいの祭典　丹波ふれあいフェスティバル　平成28年10月29日（土）、30日（日）

於：兵庫県立丹波の森公苑（丹波市柏原町）

③ 但馬まるごと感動市　平成28年11月12日（土）、13日（日）

於：兵庫県立但馬ドーム（豊岡市日高町）

①～③において、協会及び設備工事業界の紹介（パネル展示）、学生向け業界紹介ビデオによる普及啓発、TOTOネオレスト実機の展示

④ 神戸市立神戸工科高等学校　建設業魅力職業説明会　平成28年11月28日（月）（未来ビジョン委員会）

空調衛生設備工事業の現場説明会　平成28年12月7日（水）（未来ビジョン委員会）

対象：兵庫県立工業高等学校（6校14名）及び神戸市立神戸工科高等学校（7名）の教諭

平成28年度　表彰関係

平成28年5月18日（水）

■ 兵庫県功労者表彰式　まちづくり功労部門

伊丹産業設備株式会社　平岡　秀文　様

平成28年9月12日（月）

■ 平成28年度全国建産連会長表彰

株式会社但馬近畿工業　神田　武　様

平成28年11月18日（金）

■ 平成28年度兵庫県優秀施工者賞

株式会社長村商会　岩田　光生　様
株式会社イトーヨーギョー　津田　法男　様
日新工業株式会社　由良　英和　様

■ さわやかな県土づくり賞

株式会社三晃空調神戸支店
株式会社圓奈
池水工業株式会社
※特別共同企業体による兵庫県立こども病院空気調和設備工事

平成28年12月21日（水）

■ 平成28年度兵庫自治賞

高井工業株式会社　高井豊司　様

学生向け業界紹介パンフレット及び映像資料（DVD）完成

未来ビジョン委員会が中心になって、会員及び賛助会員企業、並びに兵庫県当局等のご協力をいただき、学生向け業界紹介パンフレット及び映像資料（DVD）**「知っていますか？」**を制作しました。

映像資料（DVD）に登場する配役は、リポーターを除き、すべて会員及び賛助会員企業の従業員の方々です。映像資料（DVD）は、パンフレットと連動したものとなっており、パンフレット及び下のQRコードからYouTubeの映像**～この業界を選んで良かった「10のコト」～**を見ることができます。

これらのツールを活用して、高校生をはじめとする若年層に設備業界への理解を深めてもらい、入職促進を図っていきます。

check!! AR

この業界を選んで良かった「10のコト」　検索

YouTube動画URL
https://www.youtube.com/watch?v=ISxBmjGJQ2M

YouTube動画アクセスQRコード

新会員だより　正会員

【会 社 名】植田設備工業㈱
【代表取締役】島田　雅規
【所 在 地】〒652-0816
神戸市兵庫区永沢町3丁目3番10号
ラルゴ永沢103号室
TEL：078-579-9081　FAX：078-579-9082
【事業内容】管工事業、消防施設工事業

編集後記

早いもので、広報委員会のメンバーに参加させて頂き2年が過ぎようとしています。委員に就任してから、大阪ガス（株）様の集合住宅NEXT21、大阪管区気象台、岩谷産業㈱様の取材見学会に参加させて頂き、各種企業様の環境・エネルギー・暮らしに対しての考え方に驚いた次第でした。

今後は、環境・エネルギー・暮らしを顧客に一番近い協会会員が提案できる様に工夫した紙面に取り上げたいと思います。

ゆう和を楽しみにして頂いている方々に共感して頂くテーマ等について、ご意見をお寄せください。今後も、御指導を宜しくお願い致します。

齊藤　保晶

編集スタッフ

■ 広報委員会

委員長　山本　繁之
副委員長　齊藤　保晶
副委員長　藤岡　建也
委　員　鵜飼　徹
〃　島津　秀伸
〃　下井　宏之
〃　松田　芳典
〃　安田　清一

ゆう和　2017年冬号　／　発行日 平成29年2月　／　発行者 一般社団法人 兵庫県空調衛生工業協会 広報委員会　／　企画・編集 株式会社 プランニングオフィス・トライ